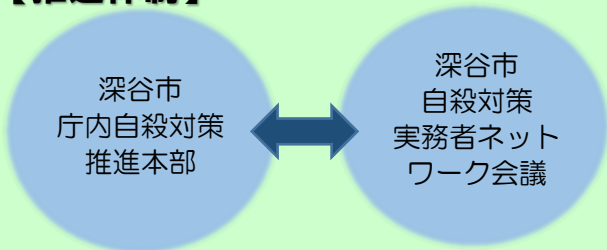


いのちを大切にする支援施策の展開

【推進体制】



深谷市市内自殺対策推進本部と深谷市自殺対策実務者ネットワーク会議を設置し、緊密な連携を図るとともに、事業に係る情報を共有し、自殺対策を推進します。

【計画の数値目標】

自殺死亡率 (人口10万人あたり)	2015年	2024年 (2023年のデータ)
	21.3	16.2以下

【評価指標】

評価項目	現状値 (2017年度)	目標値 (2024年度)
深谷市自殺対策実務者ネットワーク会議の開催	—	2回
ゲートキーパー養成講座の実施	年1回	年2回以上
ゲートキーパー養成講座受講者において、自殺対策について理解できたと回答した者の割合	89.5%	90%以上
自殺予防週間/自殺対策強化月間を知っている人の割合	5.5%	30%
悩みごとを相談できる相手がいない市民の割合	17.9%	10.0%
児童生徒のSOSの出し方に関する教育を実施する学校数	—	市内全小中学校で実施

基本施策

2 自殺対策を支える

人材育成の強化

様々な悩みや生活上の困難を抱える人に対し、早期に「気づき」、必要な機関に「つなげる」ため、気づきに対応できる人材の育成に努めます。

基本施策

1

地域におけるネットワークの強化

行政、関係団体、民間団体、企業、学校、市民等が相互に連携・協働するためのネットワークを構築し強化を図ります。

基本施策

3

市民への啓発と周知

生きづらさや暮らしの危機に直面した場合には、誰かに援助を求められることができるよう、相談窓口の周知とともに、自殺やこころの健康等に対する正しい知識の普及・啓発を行います。

基本施策

4

生きることの促進要因への支援

「生きることの阻害要因」を減らす取組みとともに、「生きることの促進要因」を増やすための取組みを市全体で推進します。

基本施策

5

児童・生徒のSOSの出し方に関する教育

児童・生徒がいのちの大切さを実感できる教育とともに、様々な困難・ストレスへの対処方法を身につけ、助けを求める声をあげられるための教育を推進します。

重点施策

- 1 高齢者対策
- 2 生活困窮者対策
- 3 勤務・経営対策